



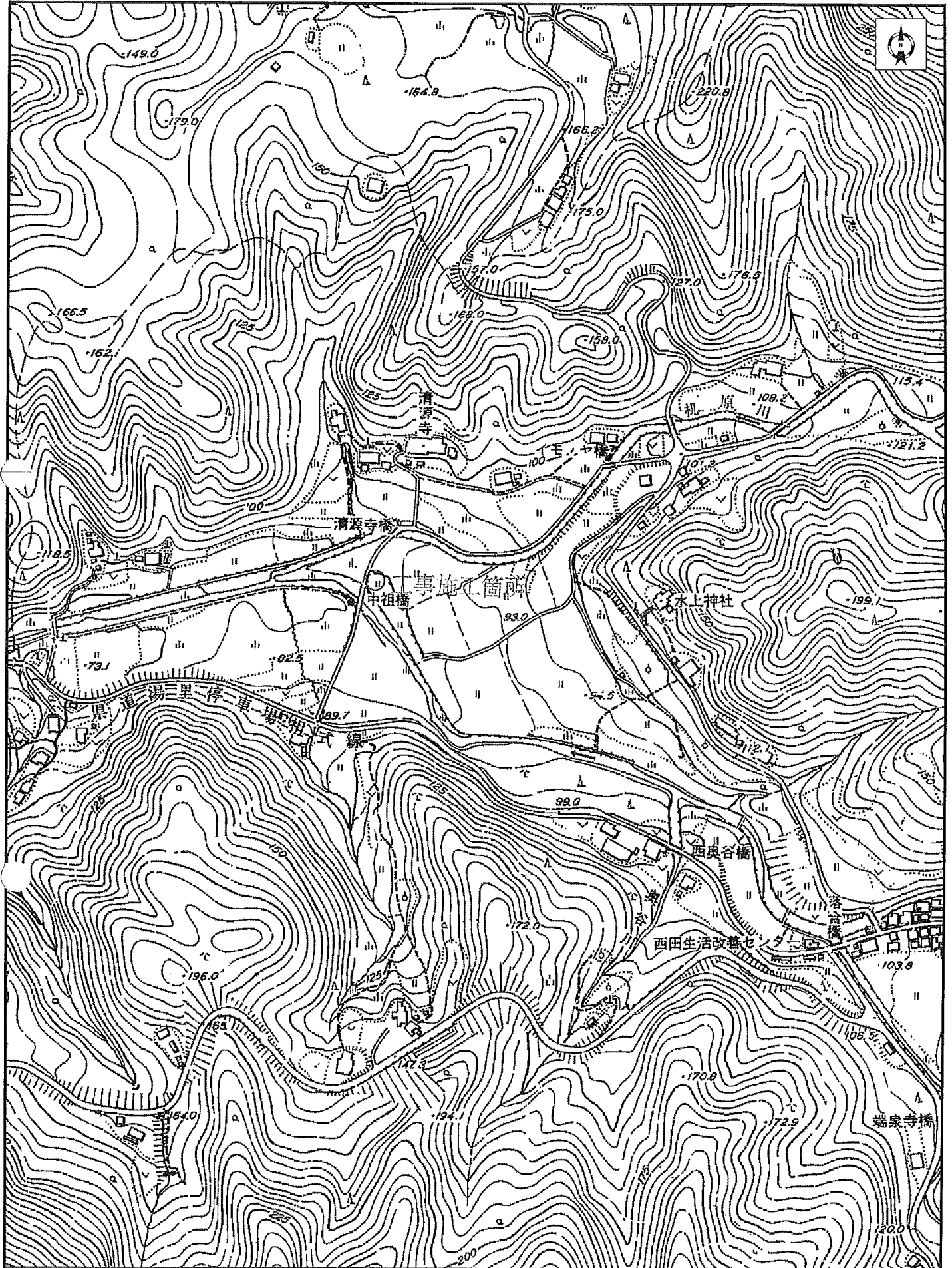


大田市公共工事仕様書

総括監督員	主任監督員	監督員	入札係
			

工 事 名	平成28年度 28災 第14/79号 田災害復旧工事		
施 工 位 置	大田市温泉津町西田地内		
建設工事の種類	土木一式		
契 約 条 件	入札保証金	免除	
	契約保証金	免除	
	前 払 金	無	
	部 分 払	無	
	最低制限価格	設けない	
監 督 員	総括監督員 下垣 英樹	主任監督員 川上 幹夫	監督員 平井 優也
記 事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本工事施工にあたっては、「島根県公共工事共通仕様書」並びに「島根県公共工事共通仕様書 特記事項」を準用すること。 2. 共通仕様書と特記仕様書に相違がある場合は特記仕様書を優先すること。 3. 工事成績評定の対象の有無 無 4. 建設リサイクル法の対象の有無 無 5. 請負代金が500万円以上の工事においては、受注者は契約時に中間前金払と部分払のどちらかを選択するものとし、契約締結後の変更は認めないものとする。 6. 工事標識並びに交通保安上の標識（現場管理施設を含む）を必ず設置すること。 7. 必要に応じて交通整理員を置くこと。 8. 本工事を施工するため、資材搬入その他の運搬物により、道路（舗装含む）及び隣接する地物等に損傷を与えた場合は受注者の責により復旧すること。 9. 本工事の施工にあたり、地下埋設物については関係機関と事前に協議すること。 10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する金額を加算した金額を落札価格とするので、入札書に記載する金額は見積もった契約希望金額（消費税及び地方消費税相当額を含んだ額）の108分の100に相当する金額とすること。この場合、8%に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。 11. この工事の受注者は、工事の施工のために締結しようとする1次下請契約において、加入義務のある社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）に加入していない者を下請契約の相手方としてはならない。 12. 受注者が上記11に違反していると認める場合、違約金として制裁金の請求及び指名停止措置、並びに成績評定点の減点を行う。（ただし、発注者の指定した期間までに当該1次下請負人が社会保険等に加入し、発注者が加入を確認した場合はこの限りではない。） 13. 契約後は速やかに監督職員と協議を行うこと。 		

大田市道路台帳閲覧システム



0 150m

平成28年11月14日 12時39分

48fec824-527f-4559-834c-b4cc0d8f393a

災害復旧工事の現場代理人の常駐に関する特記仕様書

(適用)

第1条 この特記仕様書は、大田市（以下「発注者」という。）が発注する平成28年災害に係る災害復旧工事及び県単林地崩壊防止事業（以下「災害復旧工事」という。）に適用する。

(現場代理人の兼務の申請)

第2条 請負者（以下「受注者」という。）は、複数の災害復旧工事（島根県が発注するものは含まない。以下同じ。）を受注している場合で、それぞれの災害復旧工事の請負金額がいずれも3,500万円未満であり、かつ、当該工事の現場が近隣に存在し（各現場間を概ね10分程度で移動が可能であること）、同一の現場代理人が管理する上で支障がないと認められるときは、様式1により現場代理人の兼務を発注者に申請することができる。

(現場代理人の兼務に係る承認)

第3条 発注者は、受注者の申請に基づき、当該申請に係る各災害復旧工事の現場間の移動時間及び距離、施工形態等を勘案して、現場代理人の兼務について承認の適否を決定する。

(承認通知)

第4条 発注者は現場代理人の兼務について承認する場合には、速やかに受注者に通知するものとする。

耕地災害復旧事業 特記仕様書

第1条 本工事の施工に当っては島根県土木部の「土木工事共通仕様書」（別冊含む）によるもののほか、この特記仕様書によるものとする。

第2条 土木工事共通仕様書に対する特記事項は下記のとおりとする。

工 種	種 別	説 明 事 項
注意事項	工期について	本工事については、春の耕作に影響が無いよう工期内完了を原則とし早期完了に努めること。
	現場確認	<p>請負者は契約後、速やかに設計図書と現地を確認し相違の有無について確認し相違のある場合は、契約後2週間以内に監督員に変更の協議を行うこと。</p> <p>協議時期が遅くなると変更対応が出来ないこととなるので注意のこと。</p>
一般事項	安全施設等	安全施設の計画については監督員と事前に協議を行い、工事看板、バリケード、夜間照明等により通行車両、歩行者等の安全管理について十分配慮すること。
	境界	工事施工に際して、境界については地元地権者に確認し十分注意し施工すること。
土 工	床掘	床掘り完了時には床掘検査を実施するので監督員へ連絡すること。
	盛土	<p>また、盛土工の一層の仕上り厚は30cm以下とし丁張りを設置し各層毎に写真で記録すること。</p> <p>近年、完成後少量の降雨や代掻き水により崩れるケースがあり、写真が無い場合は転圧不足が原因と判断し手直し工事を指示する場合があります。</p> <p>※段切、転圧の分かる写真を必ず添付すること。</p>
	残土処理	本工事で発生する残土については、指定処分(条件(F))とし、事前に「建設発生土受入届」を監督員に提出し確認を受けること。なお、運搬距離等に変更が生じた場合の手続きは、監督員の指示による。当初設計は運搬距離を2.0km見込んでいる。

工事数量総括表

頁0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					
農地					
土工		式			
掘削工					
土砂掘削					
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	5	m ³			
路体盛土工					
流用土路体					
盛土 (人力) まき出し・タンパI 粘性土	1	m ³			

工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業残土処理工					
作業残土処理					
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	10	m ³			
整地 残土受入れ地での処理	10	m ³			
法面工					
畦畔工					
畦畔工					
畦畔工					
石・ブロック積(張)工	4	m			

工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業土工					
床掘り					
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m ³			
埋戻し					
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	2	m ³			
コンクリートブロック工					
コンクリートブロック基礎					
コンクリート積ブロック基礎工					
コンクリートブロック積	4	m			

工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック積工 滑面 [規]100m ² 未満	8	m ²			
裏込材					
洞込・裏込材(碎石) 間知・平ブロック RC-40	5	m ³			
石積(張)工					
石張り					
石張(複合) 練石 玉石径25cm以上35cm以下 18-8-40BB 裏込材無し	5	m ²			
仮設工					
工事用道路工					
敷鉄板					

工事数量総括表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板設置・撤去						
	72		m ²			
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間11日						
直接工事費	16		枚			
運搬費						
仮設材運搬費			1式			
			式			
仮設材運搬費(積込み取卸し(往復)) 運搬距離 22km						
共通仮設費(率分)	1		式			
共通仮設費計			1式			
純工事費						

工事数量総括表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費						
			1式			
工事原価						
一般管理費等						
			1式			
工事価格						
消費税及地方消費税相当額						
			1式			
工事費						
工事価格計						
消費税及地方消費税相当額						
			1式			
工事費計						

別紙

見積参考資料

工事名： 平成28年度 28災 第14号/79号
工種名： 田災害復旧工事
施工位置： 大田市温泉津町西田地内

※記事

1. 「見積参考資料」「見積参考図面」は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、これらの試料は、「設計図書」とはならない。よって、工事目的物を完成させる一切の手段については、請負者の責により定めるものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所名 設計書区分 変更回数 道河川名 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系 設計書名	総務部 実施設計書 当初 0 実施単価 大田 0-28.11.01(0) 農村 平成28年度 28災 第14/79号 田災害復旧工事
	当 世 代 前 世 代
諸経費工種 前払率 契約保証区分 市街地補正 海上輸送補正 消費税率 (%)	41 ほ場整備工事 03 補正なし 04 地方 (影響無) 02 補正しない 8

工事内訳表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					
農地					
土工		式			
掘削工					
土砂掘削					
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	5	m ³			施工 第0-0001号表
路体盛土工					
流用土路体					
盛土 (人力) まき出し・タンパI 粘性土	1	m ³			施工 第0-0002号表

工事内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック積工 滑面 [規]100m2未満	8	m2			施工 第0-0014号表
裏込材					
洞込・裏込材(砕石) 間知・平ブロック RC-40	5	m3			施工 第0-0015号表
石積(張)工					
石張り					
石張(複合) 練石 玉石控25cm以上35cm以下 18-8-40BB 裏込材無し	5	m2			施工 第0-0016号表
仮設工					
工事用道路工					
敷鉄板					

工事内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板設置・撤去	72	m2			施工 第0-0017号表
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間11日	16	枚			施工 第0-0018号表
直接工事費					
運搬費		1式			
仮設材運搬費		式			
仮設材運搬費(積込み取卸し(往復)) 運搬距離 22km	1	式			施工 第0-0019号表
共通仮設費(率分)		1式			
共通仮設費計					
純工事費					

施工内訳表

施工 第0-0012号表

頁0-0019

[名称] 型枠 [規格1] 一般型枠 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00%		1	m2	当り
代表機労材規格		構成比	[規格2] 小型構造物 市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格(東京地区)		備考		
型わく工	45.10%	型枠工		
普通作業員	30.28%	普通作業員		
土木一般世話役	11.58%	土木一般世話役		
その他(労務)		その他(労務)		
単位当り積算単価				
A=1 一般型枠		B=2 小型構造物		

施工内訳表

施工 第0-0013号表

頁0-0020

[名称] 基礎碎石 [規格1] 碎石の厚さ7.5cm超12.5cm以下 機械構成比: 4.96% 労務構成比: 76.11% 材料構成比: 18.93%		1	m2	当り
代表機労材規格		構成比	[規格2] RC-40 市場単価構成比: 0.00%	
代表機労材規格(東京地区)		備考		
<質>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音 その他(機械)	4.93%	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) その他(機械)		
普通作業員	39.59%	普通作業員		
特殊作業員	17.19%	特殊作業員		
土木一般世話役	9.92%	土木一般世話役		
運転手(特殊)	8.89%	特殊運転手		
その他(労務)		その他(労務)		
再生クラッシュヤラン 40~0mm	16.11%	再生クラッシュヤラン RC-40		
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.81%	軽油 1,2号パトロール給油		
その他(材料)		その他(材料)		
単位当り積算単価				

施工内訳表

施工 第0-0019号表

頁0-0027

[名称] 仮設材運搬費 (積込み取卸し (往復))						1	式	当り
[規格1] 運搬距離 22 km		[規格2]						
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
貨物自動車運搬費	1	回						
往復		台						
積込み・取卸し費	12.830	t						
単位変換		式						
諸雑費	1	式						
単位当り	1	式						
A=1 1.2 m以内 C=12.83 運搬屯数 (t) E=0 割増値の合計 (小数点表示)			B=22 陸上運搬距離 (km) D=4 積込み取卸し (往復分) F=0 諸料金の合計 (円)					

